



町田市立鶴川第二中学校

鶴二中だより

第8号

令和7年12月25日

TEL 042-734-4343

「奮い立たせようナニクソ魂」

校長 小島 千恵

今学期は、集団の団結の大切さを学んだ「合唱コンクール」が行われ、自分の思いを披露する機会をもつことができましたね。そして、移動教室などの学年行事、その他にも生徒会・委員会活動、日々の活動に力を入れた部活動、人によっては学校外での様々な活動などの取組にも多くの皆さんが挑戦することができたと思います。その取組の中で明らかとなったどのような結果であっても、それは努力の証であり、大きな価値をもっています。自分が取り組んだ結果に堂々と胸をはってください。そして、皆さんの周りに頑張った仲間がいたら、ぜひ、励ましの言葉をかけてあげてください。人はやり遂げ、それを認められることで自信と誇りを手にすることができるのです。

ところで、年末・年始は大切な節目です。生活にけじめをつける人間のすばらしい知恵です。樹齢を示す年輪にも似て、連続で流れる時間を区切る新年、この機会に謙虚に自分を振り返り、改めるべきは改め、自己の向上に取り組んでみました。しかし、自分を振り返る「反省」は誰もが苦手です。大人にとってもそうなのですから、生徒の皆さんもそうだと思います。過去に触れたくない気持ちはわかりますが、避けて通ることはできないのです。自分で目標を立て、実践し、その結果について自ら評価・反省をしなければなりません。そして、よい結果を目指し新しい目標にチャレンジするのです。とりわけ3年生にとっては、自己の進路を決定する大切な日々です。何事にも悔いの残らないよう全力を出してくれることを願っています。また、1・2年生も、基礎をしっかりと固め、充実した生活を送ってください。「いやになったり、だめだと思ったり、あきらめようと思うとき」が分かれ道です。

アメリカ大リーグで万年最下位だったチーム「レイズ」のリーグ優勝を勝ち取った立役者「岩村明憲」選手は、「どのような環境にあってもナニクソ負けるものか」という考え方と姿勢で、練習や試合に臨んだそうです。そんな「ナニクソ魂」で皆さんも自分自身を奮い立たせ、頑張ってもらいと思います。

「1年の計は元旦にあり」といいます。家族でそれぞれの目標や願いを語り合い、決意したことを書き留めて実現に向け努力してください。

また、この1年、皆さんは家族をはじめ多くの方々にお世話になりました。感謝の気持ちを言葉と態度で伝えましょう。そして、この冬休みは休養をとって、心身ともにリフレッシュしてください。忙しい時期でもありますから家のお手伝いなども積極的にこなして有意義な毎日を過ごしましょう。新学期には、元気いっぱいの皆さんに会えることを楽しみにしています。



保護者の皆様へ

本日、2学期の終業式を行いました。長い学期中、保護者の皆様には、毎日の体調管理をはじめとする多くの事柄にご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。また、先日実施いたしました「保護者アンケート」へのご回答につきましても、お忙しい中ご対応くださいましてありがとうございました。後ほど、集計結果及び回答等をまとめたものをご報告させていただきます。今後とも教職員一同、生徒一人一人を大切にしたい指導の実現に向け全力で取り組んでまいります。来年も何卒よろしくお願いいたします。皆様、よいお年をお迎えください。

人権週間を考える

12月4日から10日までは、「人権週間」でした。

現在、世の中には、いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、外国人やアイヌの人々、性的マイノリティ等に対する不当な差別や偏見といった多様な人権問題が依然として存在しています。

とりわけ、近年においては、インターネット上での誹謗中傷や差別を助長するような情報発信が、同じような書き込みを次々と誘発し、取り返しのつかない重大な人権侵害へと繋がるなど深刻化しています。このようなことは決してあってはならないものです。

これらの問題の解決には、まずは、互いの違いを認め合い、相手の気持ちを考え、思いやることのできる心を育むことが大切です。私たち一人ひとりが様々な人権問題を自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。今まさに互いに連携し、支え合う共生社会を実現するために、誰もがお互いの人権を尊重し合う「心のバリアフリー」を推進し、偏見や差別を解消していくことが求められています。

参照：（法務省啓発活動重点目標～人権啓発キャッチコピー）

「人権」とは、一人ひとりが生まれた時からもっている「自分らしく生きる」権利のことです。つまり、人は生まれた時から「自分らしく生きてよい」のです。みんながみんな違うように、全部が同じ人なんて誰もいません。一人ひとりの違いを認めたり、自分が周囲の人の良いところを見つけたり、それぞれが大切な存在であることを知る、人権週間は大切な週間ということが出来ます。（もちろん、設定された週間以外の時にも大切にしたい考え方です。）

人権とは、やさしく言うと、自分以外の人でも自分と同じように大切にすることになると思います。やさしそうなことなのですが、とても難しいことです。だから、日本全国で1年に1度、大人も子どもも、改めてこの人権について考える機会として人権週間が設けられています。

例えば、クラスでの話し合いの場面から考えてみましょう。一所懸命考えて行動しているのに、改めて人と人とのつながりの難しさを感じたことが皆さんにはきっとあると思います。クラスでの話し合い活動は難しいものです。難しく当たり前です。自分の考えと仲間の考えが合わないことの方が多いのではないのでしょうか。また、自分の考えをなかなか言えない人もいます。我慢しなければならないこともあります。役割分担で仲間に頼ることもあります。話し合いの時、なかなか意見がまとまらないこともあります。話し合いは難しいです。自分以外の人を大切にすることは難しいことです。そのことをわかって生活してほしいと思います。

人間は完璧ではありません。自分のことが中心になりがちです。そのことが相手を傷つけ、いじめ問題につながることもあります。ですから、私は人権を大切にすることとは、いつもよりよく生きていこうと心がけ生活していくことだと思います。そのことの難しさをわかり、学びを進めていくところが学校です。社会に出たときの力とするために、これからも誰に対しても思いやりをもって接していくこととする目標をもってよりよく生活していきましょう。



保護者の皆様へ

「どうしたの？」一声をかけてみませんか～子供の不安や悩みに寄り添うために～

子供たちの変化に気づいたら「どうしたの？」と声をかけてあげてください。子供たちは、まわりの大人たちからの声かけを待っているかもしれません。誰かに話を聴いてもらえたことで、不安や心配事など自分の思っていることが整理されて、心の安心を取り戻すことができると思います。もし、ご家庭で心配なことがございましたら、学校に相談してみてください。子どもたちの元気な笑顔のために、互いに協力しながら進めていきたいと考えています。

生徒の皆さんへ

冬休みを楽しみにしている皆さん。年末年始は何かといろいろなことがあって生活のリズムが乱れがちです。規則正しい毎日が送れるように計画を立てるなどして、3学期の学校生活がスムーズにスタートできるように心がけて生活を送りましょう。また、毎日の出来事の中で、不安や悩みを抱えることもあるかもしれません。そんなときは、身近にいる信頼できる大人に相談してみましょう。話すことに対して勇気が出ないときもあるかもしれませんが、誰かに話をすることできっと心が軽くなったり、安心できたりするものです。一人で抱え込まないでくださいね。相談できる機関もあります。

(以前電話番号一覧を配布しました) 皆さんが、元気に良い年を迎えることを願っています。

出前授業 ** 多くを学ぶ機会になりました

1学年は11月7日(金)に各クラスで専修大学生による総合学習の授業を受けました。あるクラスでは「自分を色や動物に例えて書くことで自分を見つめる」という授業でした。年の近い大学生の語りかけは、中学生にとって共感するものがあるようでした。

11月25日(火)にはJICA(国際協力機構)より海外協力隊経験者の方々をお招きして、派遣先の国や隊員の活動について等、たいへん貴重なお話を聞かせていただきました。海外での日常生活は、日本とは大きく違う点に驚く一方、遠く離れた国に暮らす人々も、同じ人間としてたいせつな根幹は同じだということを学びました。



大学生出前授業

自分を振り返る時間
がもてました。



JICA出前授業

活動や外国生活に。興味
をもちました。



中学校連合行事で日頃の成果を披露しました

◆演劇部 《町田市連合演劇発表会 11月3日(月祝) ひなた村》

部員が執筆したオリジナル作品「**痛みの名前を知るまで**」(2年演劇部員脚本、演劇部潤色)を発表しました。ひとつの作品は、舞台に立つ役者だけでなく、シナリオや演出、照明や音響、美術など部員総出で創り上げられていくものだと感じさせてくれました。

◆合唱部 《町田市連合音楽会 11月7日(金) 町田市民ホール》

NHK 全国音楽コンクールの課題曲BE・FIRSTの「**空**」と谷川俊太郎作詞・松下耕作曲自由曲「**混声合唱とピアノのための「担々麺」**」の2曲を披露しました。東京都大会銀賞の歌声に、観覧者はすっかり心を奪われ、会場全体に吸い込まれるような静寂が訪れていました。

鶴二中生がんばっています！《敬称略》

◆卓球部

第7ブロック町田地区中学校卓球新人大会
男子団体 3位

◆第39回全国書写書道展覧会

中国大使館文化部賞 1名

◆東京都読書感想文コンクール 佳作 1名

※町田市読書感想文コンクール 最優秀賞 同時受賞

◆全国中学生人権作文コンテスト東京都大会

奨励賞 1名

◆第75回社会を明るくする運動作文コンテスト

町田市推進委員会 優秀賞 1名

◆税についての作文

東京納税貯蓄組合総連合会会長賞 1名

まちだ納税貯蓄組合連合会優秀賞 1名

◆税の標語

東京都八王子都税事務所賞 1名

◆動物愛護をテーマとした絵画作品

最優秀賞 1名

優秀賞 3名

各ボランティア団体賞 5名

◆町田市立中学校朝食レシピコンテスト

Good アイディア賞 1名

入選 1名

3学期の主な予定

1月 8日(木) 始業式

9日(金) 給食始

13日(火) 振替休業日(1/17(土)の振替分)

14日(水) 安全指導

15日(木) 職場体験事前訪問(2年)

16～25日(金～日) 町田市公立中学校作品展

※町田市国際版画美術館にて開催

17日(土) 学校公開 道徳授業地区公開講座

新入生保護者説明会

19日(月) 専門委員会

21～23日(水～金) 職場体験(2年)

23日(金) 校外学習(1年)

26日(月) 生徒朝礼 避難訓練

2月 9日(月) 全校朝礼

13日(金) 安全指導 専門委員会

2月16日(月) 生徒会朝礼

20日(金) 避難訓練

24～26日(火～木) 学年末考査

3月 3日(火) 薬物乱用防止教室(3年)

安全指導

4～6日(水～金) 校内作品展 学校公開日

5日(木) 保護者会(2年)

6日(金) 保護者会(1年)

9日(月) 避難訓練

10日(火) 専門委員会

13日(金) 卒業生を送る会

16日(月) 卒業式予行

19日(木) 卒業式

23日(月) 球技大会・学年集会(1年)

24日(火) 球技大会・学年集会(2年)

25日(水) 修了式

年末年始のいろいろな誘惑や感染症に負けず、冬休みは安全安心に心がけて過ごしましょう!!